

昔の地図で見るなつかしい大阪 ～拡大地図を楽しむ～《船場編》

高精細デジタル化した関西大学所蔵の大阪の古地図を見ながら、参加者とともに自由に思い出を語り合うワークショップです。堅苦しい集まりではありません。自由に思い出を語り合い、記憶を蘇らせ、参加者のみなさんと昔の大阪の、船場のまちに思いを馳せましょう。今回は、新たにデジタル化した『大阪市街精密地図（船場之部）』（明治39年）を公開予定です。

日時 2020年2月16日(日)
13時～16時（開場時間12時半）

会場 愛日会館（大阪市中央区本町4-7-11 06-6264-4100）
大阪メトロ 御堂筋線・四つ橋線・中央線 本町駅下車 徒歩5分

入場 無料・出入自由

13:00～14:00

講義：「船場の町割とくらし」

講師：近江 晴子（船場大阪を語る会）

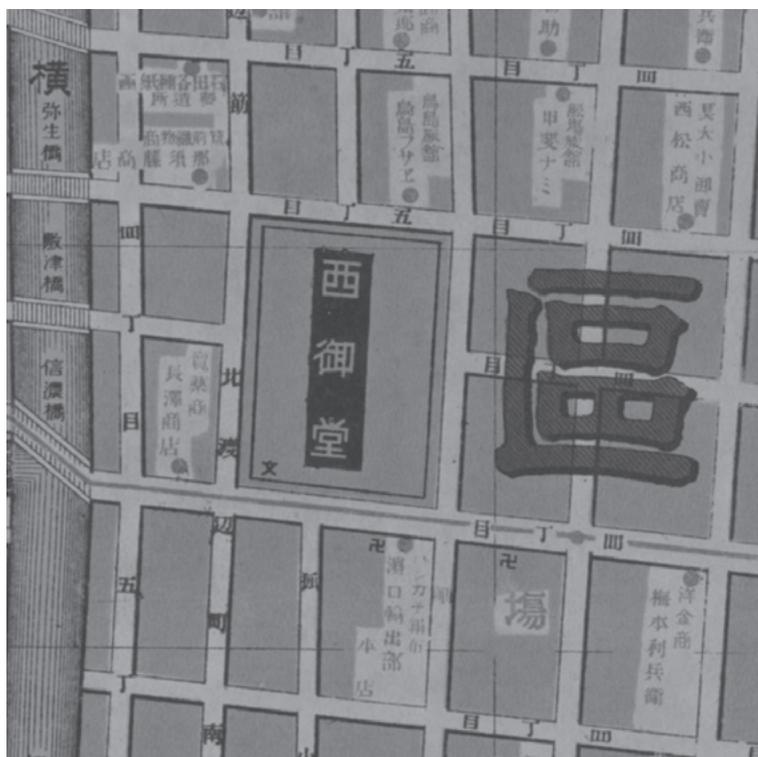
14:00～16:00

デジタル地図によるワークショップ

（最初に簡単な地図の見所説明を行います）

【公開予定地図】

- ・明治39年『大阪市街精密地図（船場之部）』
- ・大正2年『大阪市街全図（附著名諸会社銀行商店案内）』
- ・大正3年『大阪市及附近実地踏測営業者紹介地図』
- ・昭和3年『大阪防衛部隊配備要図』など



大正三年『大阪市及附近営業者紹介地図』より 現在の愛日会館があるあたり

本事業は、関西大学教育研究高度化促進費「大阪に関する地域資源の掘り起こし・再評価」と DCH(Digitalised Cultural Heritage) 化による繋がりの創出－関西大学図書館所蔵資料の活用（2018～2019年度）の研究活動の一環です。プロジェクトに関するお問い合わせ先 関西大学人間健康学部 浦和男研究室 電話 072-229-5370(直通)